

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 27 年 6 月 22 日現在

機関番号：17501
研究種目：基盤研究(C)
研究期間：2012～2014
課題番号：24520163
研究課題名(和文)MEDICAL HUMANITIES DATABASE JAPAN

研究課題名(英文)MEDICAL HUMANITIES DATABASE JAPAN

研究代表者
Sean・M Chidlow (Chidlow, Sean)

大分大学・医学部・講師

研究者番号：10437931
交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 1,600,000円

研究成果の概要(和文)：本研究の目的は、医療に関する文学作品や映画を日本語と英語の二ヶ国語で紹介するウェブサイト上のデータベース、医療人文学データベース日本版(Medical Humanities Database Japan;以下MHDJ)を構築することであった。本研究によって、英語で書かれた文学作品25本、日本語で書かれた文学作品20本、映画作品21本を収録した英語と日本語の二ヶ国語のウェブサイト上のデータベースを構築した。本研究で製作したMHDJは<http://www.medicalhumanitiesjapan.com>で公開している。

研究成果の概要(英文)：The goal of the Medical Humanities Database Japan research was to create a bilingual website database in Japanese and English that consisted of works of literature and film that pertain to the field of medicine. The result of this research is a well-designed and user-friendly website with a database that includes 25 works of literature in English, 20 works of literature in Japanese and 21 films. Each work of literature and film on the database has a bilingual annotation. These annotations include quotations by writers, actors and directors, whose comments offer insights into international medical communities. The annotations make the website an educational resource in itself, even if users do not follow up to read or watch any of the titles compiled on the database. This database is the first of its kind and will promote the growth of medical humanities in Japan, and also to raise the profile of Japan as an important country in the international medical humanities community.

研究分野：医療人文学

キーワード：Medical Humanities Literature Film Database

1. 研究開始当初の背景

アメリカでは、ニューヨーク大学医学部が世界で初めての医療人文学のデータベースを構築し、医療人文学の研究や教育に役立てられている。そのデータベースには、現在2,500冊以上の文学作品と250本以上の映画が収録されている。このニューヨーク大学の医療人文学のデータベースの研究・教育的有用性が認められ、現在は、イギリスやカナダでも同様のデータベースが作成されている。

しかし、日本ではこの分野の研究や教材開発はほとんど行われていない。そのため、医療人文学に関するカリキュラム開発には、教材となる文学作品や映画作品のデータベース化が必要である。

本研究により、医療関係者および医療従事者をめざす学生に有用な医療人文学データベースが構築されれば、文学と医療を融合した医療人文学という新たな学問分野が日本においても大いに発展する可能性がある。

2. 研究の目的

本研究の目的は、医療に関する文学作品や映画を日本語と英語の二ヶ国語で紹介するウェブサイト上のデータベース、医療人文学データベース日本版(Medical Humanities Database Japan:以下MHDJ)を構築することである。現在利用できる医療人文学のデータベースはすべて英語で表記されている。しかし、本研究におけるデータベースは、外国語として英語を学習している日本人の医療従事者や学習者を対象としているため、その利便性を考慮し、英語と日本語の二ヶ国語表記とする。

このデータベースは医療規範、医学史、医療文化などの医療人文学的洞察を日本人医療関係者に教示することを目的としている。さらに、医療人文学分野の授業用教材を模索している日本人教育者にとって、有用なデータベースとして活用されることを期待している。

3. 研究の方法

(1) データベースに掲載する文学作品の選定

まずデータベースに収録する文学作品や映画を検証するために、医療分野の知識・見解を広げるような話題であり、医療従事者のコミュニケーション能力の向上につながる内容および表現を含んでいる20の文学作品と28のグラフィック小説、40の映画を選定した。選定の際は、日本で容易に入手することができ、手頃な価格であることを基準とした。そのため、MHDJに適切な文学作品や映画もあったが、その基準を満たさず、選定できないものもあった。さらに、選定の際には、日本人利用者の英語レベルに適した作品を選定するよう配慮した。

MHDJのもう一つの目的は、教室外でも教師の指導なしに効果的に英語を学習することである。そのため、このデータベースの有用性は、日本の医学部生や医療人が自ら時間とお金をかけても読みたいと考えるかにかかっている。そのため、文学作品の内容に関しては、次のような新たなガイドラインを作成した。

①MHDJに収録される文学作品は、対象となる学生および医療人が自分で読みたいと思う内容であること。

②MHDJに収録される文学作品は、文学的であり、かつ外国語として英語を学ぶ学習者が楽しんで読むことができる内容であること。

しかし、文学作品を検証する過程で、上記のガイドラインを満たす作品を見つけることは非常に困難であることが分かった。もし、外国語として英語を学ぶ学習者が理解できなければ、読むことを楽しむことはできないため、読もうというモチベーションの向上につながらない。そのため、グラフィック小説という英語学習者のモチベーションを高める可能性があるジャンルの検証を行った。そこで医学部4年生を対象にグラフィック小説を用いて研究を行った。その結果、グラフィック小説は学生の読むことに対する関心とモチベーションを高めることが明らかになった。また、このようなグラフィック小説は日本においてもインターネット経由で容易に購入することができ、価格も1,000~1,500円と比較的安価であるため、グラフィック小説はMHDJに収録するのに最も適切なジャンルであるという結論に達した。そこで、短編小説や詩の代わりに、グラフィック小説を収録することに決定し、17のグラフィック小説を選定した。

以上の基準に沿って検証を行った結果、データベース上のほぼ全ての作品が英語版も日本語版も出版されているものとなった。

一方、そのおかげで、以下の2点で、データベースの利便性の向上につながった。第一に、英文学の日本語翻訳版を利用することができるため、データベース上の作品に関しては言葉の壁を取り払うことが可能となった。そのため、英語で文学作品を読むことができない日本人であっても、日本語翻訳版から英文学作品内の多くの情報を吸収することが可能である。第二に、データベース上には英訳されている日本文学作品も掲載されているため、日本人の英語学習者が既知のストーリーを通して効率的に英語を学習することが可能となった。さらに、英訳版が出版されていることにより、医療に関連した日本文学を世界中の医療関係者に紹介する可能性が広がった。

最終的に、本研究によって、以下のリストに示している英語で書かれた文学作品25本、日本語で書かれた文学作品20本、映画作品21本をデータベースに収録した。

- 12 Monkeys (12 モンキーズ)
- 50/50 (フィフティ・フィフティ)
- A Beautiful Mind
(ビューティフル・マインド)
- An Anthropologist on Mars
(火星の人類学者)
- Awakenings (レナードの朝)
- Black Jack (ブラック・ジャック)
- Bloodletting And Miraculous Cures ER
(研修医たちの現場から)
- Cathedral (大聖堂)
- Short Cuts (ショートカット)
- Chicken With Plums
(チキンウィズプラム)
- Cider House Rules, The
(サイダーハウス・ルール)
- Collected Short Stories of William Carlos Williams, The (農家の娘)
- Cure, The (ザ キュアー)
- Extraordinary Measures
(小さな命が呼ぶとき)
- Different Seasons (ゴールデンボーイ)
- Shawshank Redemption, The
(ショーシャンクの空に)
- Doc Hollywood (ドク・ハリウッド)
- Elephant Man, The (エレファント・マン)
- Hateship, Friendship, Courtship,
Loveship, Marriage (イラクサ)
- Away From Her (アウェイ・フロム・ハー)
- Intoxicated By My Illness
(癌とたわむれて)
- Jamilti (ジャミルティ)
- Lizard (とかげ)
- Lorenzo's Oil (ロレンツォのオイル)
- Misery (ミザリー)
- Murderball (マールダーボール)
- Ode To Kirihito (きりひと讃歌)
- One Flew Over The Cuckoo's Nest
(カッコウの巣の上で)
- Persepolis (ペルセポリス)
- Running with Scissors
(ハサミを持って突っ走る)
- Seeds (シーズ)
- Sicko (シッコ)
- Silence of the Lambs, The (羊たちの沈黙)
- Stitches (スティッチイズ)
- Supersize Me (スーパーサイズ・ミー)
- Tuesdays with Morrie
(モリー先生との火曜日)

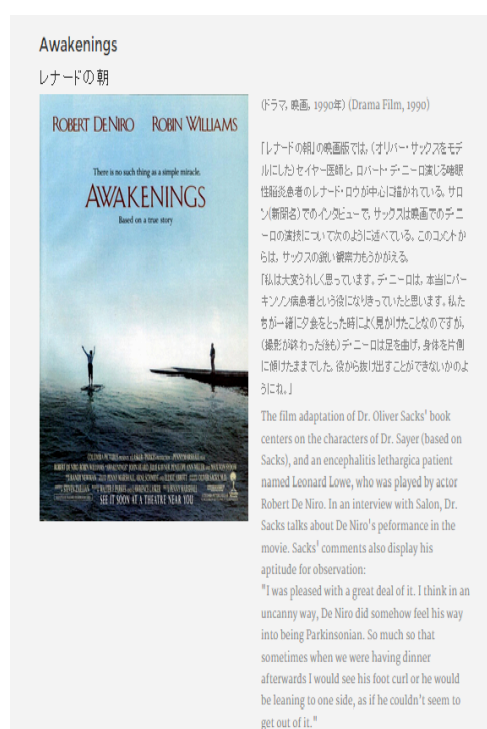
(2) 注釈の作成

データベース上の全ての文学作品と映画には、注釈を付すことにした。

データベース上の作品は英語版も日本語版も出版されているが、利用者の利便性を考慮し、言語を選択できるように配慮している。

文学作品の概要については、本来英語で書かれたものを日本語に翻訳したものもあれば、逆に日本語で書かれたものを英語に翻訳したものもある。日本語版の英訳を付したのは、日本人の利用者に日本の作品を英語で読む機会を提供するためだけでなく、日本文学や文化を外国人に紹介し、医療に関連した日本文学を世界中の医療関係者に効果的に紹介するためでもある。

さらに、この注釈に関しては、単に作品の概要を示すだけではなく、利用者により多くの情報を提供することができるように、医療人文学に対する示唆に富む作家や俳優もしくは監督のコメントなども盛り込むことにした。この注釈においても、日本人学習者が利用しやすいように、英語と日本語の二言語で掲載している。



(図1) データベース内作品紹介画面

(3) ウェブサイトの構築

ウェブサイトの立ち上げに関しては、専門家に協力を依頼して作成した。

4. 研究成果

本研究によって、英語で書かれた文学作品 25 本、日本語で書かれた文学作品 20 本、映画作品 21 本を収録したウェブサイト上のデータベースを構築した。作成にあたっては、デザイン性、機能性、利便性を考慮すると同時に、日本人学習者の積極的な活用を期待し、それぞれの作品に関して、英語と日本語の二ヶ国語で注釈を付した。この注釈では、国際的な医療コミュニティの理解促進を目的に、作家や俳優、監督たちの雑誌やテレビでのイ

インタビュー等のコメントも紹介した。また、学習者がこのデータベースに収録されている作品をすでに読んだり、見たりしていなくても、教材として活用できるよう配慮した。さらに、容易にかつ安価に今後も継続してデータベースの充実を図ることができるように、ウェブサイト設計を行った。



(図2) データベースホームページ画面

本研究において、日本初の医療人文学データベースを構築することができたが、今後も継続的にデータベースの内容の拡充を図る予定である。さらに、データベースの内容が拡充すれば、インターネットのコンテンツ管理システムをモニターすることも必要となる。また、内容の一貫性を維持し、利用者の利便性を向上させるために、修正を行う必要もありうる。さらに、研究担当者の連絡先はウェブ上のMHDJ内に掲載されているため、利用者からの質問やフィードバック等が寄せられる可能性もある。そこで、今後も多くの利用者と意見交換を行うことによって、データベースの質的および量的拡充を行い、MHDJへのアクセス数の向上を図りたいと考えている。さらに、このMHDJを通して、日本における医療人文学のネットワーク作りに寄与したいと考えている。

このMHDJが日本における医療人文学の発展と、日本の優れた医療人文学の海外への発信に貢献することを期待している。なお、本研究で製作したMHDJは下記のHPで公開している。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計2件)

- ① Sean Chidlow.
Medical Humanities Database Japan: Motivating Medical Students and Professionals to Read English Literature for Pleasure. *Journal of Medical English Education*, Vol.12(3), pp. 56-62, 2013, 査読有.
- ② Sean Chidlow.
Rationalizing the Use of Graphic Novels for EMP Education. 大分大学高等教育開発センター紀要, 第6号, pp. 93-99, 2014, 査読無.

[学会発表] (計4件)

- ① Sean Chidlow.
Graphic Novels in the EFL Classroom: Reading Comics or Studying Literature? The 4th Annual Liberlit Conference. 2012.2.15, Meiji Gakuin University, Tokyo, Japan.
- ② Harumi Oshita, Sean Chidlow.
Using Japanese Medical Dramas in EMP Classes. 第16回日本医学英語教育学会学術集会, 2013.7.20, 東京ベイ舞浜ホテル, Chiba, Japan.
- ③ Sean Chidlow.
Room for Interpretation? Reading the Graphic Content of Comics. The 5th Annual Liberlit Conference, 2014. 2.10, Meiji Gakuin University, Tokyo, Japan.
- ④ Sean Chidlow, Harumi Oshita
Graphic novels in the EMP classroom: a study of medical content and teaching methodology. 第17回日本医学英語教育学会学術集会, 2014.7.19, 東京ガーデンパレス, Tokyo, Japan.

[その他]

ホームページ等

<http://www.medicalhumanitiesjapan.com>.

6. 研究組織

(1) 研究代表者

チドロウ・シヨーン(Chidlow Sean)

大分大学・医学部・講師

研究者番号: 10437931

(2) 研究分担者: 該当なし

(3) 連携研究者: 該当なし

本研究の日本語翻訳に関して、大分大学医学部准教授大下晴美氏の協力を得た。